

# 平成26年度第1回（通算第49回）ソフィア発見講座(報告)

実施日 平成26年10月8日（水）18:30～19:50  
会場 磐周教育研究所 大会議室

テーマ 「雲水生活を体験して」

講師 平田 忍先生

本年度、第1回ソフィア発見講座の講師は、前福田中学校長 平田忍先生にお願いしました。先生は先年度定年退職と同時に「奥山 方向僧堂」に入山し、丁度一年間の修行をしてきました。（参加者 67名）

## 1 はじめの言葉 司会 上野 正夫 教頭（森中）

司会の上野先生は、今週初めに襲来した台風18号の話を枕に開会の言葉を述べ会が始まりました。



## 2 主催者挨拶並びに講師紹介

活動推進委員会副委員長 鈴木 時久校長（袋井南小）



鈴木先生はソフィア発見講座は磐周教育研究所の活動推進委員会が中心となって行っていること、今回は「雲水生活を体験して」という演題でお話いただくことを話し、委員の間で今日は平田先生がどのような服装で来られるかが話題になったことを紹介しました。鈴木先生は墨染めの衣で登場されることを予想したようですが、本日はまさにそのような服装でした。

## 3 平田先生のお話

「お話し前の元気のある内に・・・」という前置きの後、平田先生は早速尺八を披露して下さいました。尺八にも流派があるそうで、平田先生は「明暗（みょうあん）尺八」に辿り着いたということです。尺八の長さは54cm（1尺8寸・・・だから尺八）、穴は上に4つ、下に1つで作るには尺八に適した竹を探すことが大変なようです。尺八との出会いは大学時代で、卒業後も京都の学校に勤めながらお師匠さんに通い免許皆伝となりました。



・・・いよいよお話しです・・・

◎修行が終わったこの4月からは、お経を読み、尺八を吹き、座禅を組み、掃除をし、野菜を育て、テレビを見たりヤフーニュースを見たりとやりたいことをやり何十年かぶりかでゆったりしている。

◎なぜ僧となったか・・・今まで自分が行ってきた尺八、柔道、茶道全てが禅につながっていた。教育管理職の臭いのようなものを取り除きたかった。子供が就職期にあたるので、父親として新しい事への挑戦の姿を見せたかった。そして、ゆっくりしたかった、

◎4月3日の朝7時から門を敲いた。庭詰めを3日座禅を3日組んで受け入れてもらえる。若い他の修行僧と同じ一番下っ端で、沢山動き体重が減った。以下、つらかったこと。

①一つ目は動き回ること。5時間くらい掃除をした。覚えた事もあった。掃除は必ず上から下に、掃き寄せる時は大きな塊ではなく小さな塊をいくつか作ると効率的、窓ふきは雑巾と新聞紙だけ・・・。

②二つめは食事がきつかったこと。沢山

(1, 5合から2合)食べさせられる。

肉・魚・乳製品は食べない。残さず、素早く、きれいに、音を立てずに・・・。

③三つ目は寒さがつらかった。そこでカイロを貼った。座禅は窓を開け放ち、その時は山からの冷気を感じた。一番寒かったのはお米をもらいに出かけるときの何十年かぶりに乗ったオートバイ。なお、雲水は「はい」「もうしわけありません」しか言わない(言えない)。座禅は一週間徹底的に行うときが年に何回かある。日に3回老師と問答をするときがあるそのため「ぜんりん句集」を何度も読む。その過程で禅が分かってくる。

④四つ目はお経を覚えること。若い人のようには頭に入らない。なお、休みは月2回くらいで9時から3時迄の6時間。自宅まで帰れないので家族に来て貰って用を足した。家族のありがたみを感じた。誰かに見守ってもらえると人間はがんばることができる。

◎無我について・・・坐禅の「坐」は土の上に人が二人。一人は「偽我」一人は「真我」。偽我から真我へ。偽りの自分から真の自分に返れ。人には輝いている魂があり、それが真我だと思う。その魂の回りについた埃や垢が偽我だと思う。欲はほどほどにしないと埃がつく。だから掃除しながら生きていく。掃除の方法は様々ある。先生方は子供の垢を取るのに一生懸命か。管理職の先生はそこを見てやってほしい。

魂やその奥につながる生命について今後考えていきたいと思っている。

#### 4 お礼の言葉

活動推進委員会委員長 匂坂 滋 校長(東部小)

あっという間の一時間でした。修行は大変だっただろうなと想像していましたが、本日はユーモアを交えながら修行の様子を伝えていただいたり、尺八を披露していただいたりしてありがとうございました。修行を通しての御示唆をいただきとても勉強になりました。精神力、忍耐力が必要なことがよく分かりました。貴重なお話しをいただき誠にありがとうございました。

#### ☆ 次回予告

期日 平成26年11月19日(水) 18:00～ 講師 加藤理文 先生(周南中)

内容 追って連絡(歴史とか城関係になると思います)

